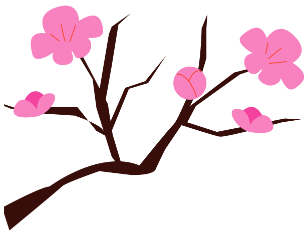
初詣は瀬戸毘沙門天王へ

瀬戸毘沙門天王
３４号
平成２１年１２月１５日



平成二十二年は寅年です。瀬戸毘沙門天王様も信貴山毘沙門天王さまの兄弟分です。盛大に心からお祭りしたいと思います。

特別縁の日が来年の二月にあたります。二月に毘沙門天結縁潅頂が行われます。「毘沙門天（結縁）潅頂」と申しますのは、おく秘仏本尊ご開帳のもと文字どぅり直接ご縁を結ぶありがたい秘法です。「潅頂」とは頂（いただき）に濯ぐと書き頭の上に仏さまの五智の宝水頂（結縁）を奥秘仏さまと縁を結ぶことです。結縁潅頂に参拝希望者は事務局までお申し込みください。

また、来年はフイリッピンのモンテンルパ十四名が処刑されて六十年になります。彼らの追善法要を行いたいと計画しています。

先着１０００名の参拝者に福寅絵馬をお授けします。

奉迎平成二十二年「寅年」記念大法要

毘沙門天王が戦勝祈願している聖徳太子の前に御出現された時刻が、寅の年・寅の日・寅の刻といわれ、以来、信貴山では、毎月寅の日を御縁日と定めております。更に 12 年に一度の寅年には、勝縁の年として、盛大に法会を厳修いたします。

平成 22 年はその寅年に当たり、折しも平城遷都 1300 年祭の年と重なります。信貴山では、「四神・白虎」をキーワードとし、1300 年祭のオープニングを飾ります。

また、12 年に一度の『奥秘仏御開帳』『毘沙門潅頂』『国宝・信貴山縁起絵巻特別出陳』が行なわれますので、皆様のご参拝をお待ち申し上げております。

奥秘仏御開帳

1 月 1 日～17 日■12 年に一度の御開帳■

毘沙門天王の奥秘仏は 12 年に一度の寅年大法会期に限り開帳され、御開帳期間だけの特別なお札が、御祈祷申込者又は一般拝尊者に授与されます。家内安全・商売繁盛の大般若祈祷が行なわれ、その後拝尊の運びとなります。

修正会（しゅうじょうえ）

1 月 1 日～3 日　17 時より

正月の法会。一山総出仕による法会にて、うるしの木を打つ行事はダイナミックで見ごたえがあります。特に 3 日の修正会終了後、参拝者に対し、除災招福を祈願して牛王宝印が額に授けられます。

十二月三十一日二十三時四十五分よりＮＨＫ番組「行く歳来る歳」で「除夜の鐘」が信貴山真言宗総本山「朝護孫子寺」から全国に響きます